

工学部
電気電子工学科中川 聡子 教授
Nakagawa Toshiko

横浜国立大学大学院修士課程（電気工学専攻）修了（1987年9月 博士（工学）東京大学）、横浜国立大学工学部助手、スタンフォード大学客員研究員、東京電機大学工学部教授、国会同意のもと運輸安全委員会委員を経て、東京都立大学（旧武蔵工業大学）教授、現在に至る

高校の先生を驚かそうとしたら…
「電気」で100点！

電気機械システムの
制御の研究

電気機械システムの制御、鉄道工学、振動制御、電気機械事故、安全学、人体衝撃と運動制御など。高度なモーションコントロール技術を駆使し、「電気機械」と「もの・ひと」との接点に挑みます。目指すものは人に寄り添う精緻でやさしい動きの具現と安心安全。長い間、国の運輸安全に関わってきた経験をもとに研究を展開しています。

志望したきっかけ

もともと無医村の医師になりたかったのですが、医学部側が「君の頭では合格させられません！」ということだったと認識しています（笑）仕方なく後期入試で工学部を受けることにしました。入試の学科選びも大変いい加減でした。高校当時の物理の教師が「女なんて科学的思考は無理！」と、今の時代でしたら大問題になる発言を繰り返していました。女子生徒は5%だけの高校だったことも、そのような発言の背景にあったと思われます。数学は大変得意でしたが、確かに物理など勉強する気もありませんでした。しかし、ちょっと悔しかったので「次の試験では、あの先生を驚かそう」という悪戯心から、少し勉強して受けた定期試験の単元が偶然「電気」だったので。まぐれで100点をとってしまい、そこから人生の“勘違い”が始まったようです。

My WorkStyle
1日の過ごし方

- 07:00 --- 起床
- 08:30 --- 家を出る
- 09:30 --- 大学に到着
- 12:00 --- お昼
時間をもったいないので、お弁当を持参し、10分でランチ。
- 19:00 --- 帰宅
通常は19時から20時過ぎまで大学。遅い日は22時ころまで大学にいます。夜は、作り置きのお食を頂きます。
- 01:00 --- 就寝

土曜日は・・・
午前中：1週間分の食材の買い出し
（同業の夫と、友人のようにいろいろ話しながらマーケットへ）
帰宅後から午後2時頃まで：1週間分の家族の夕食を作り置き。
（数十年間、このパターンです）
一休み後午後3時頃から夕刻まで：家事
夜：のんびりするか、忙しい時は研究関連、学内・学外関連の仕事

日曜日は・・・
忙しい日は、一日中、研究関連、学内・学外関連の仕事。
のんびりできる日は、先を見越して早めに行える仕事は片付けておくことがポイント。
子供たちが小さかったころは、睡眠時間数時間の日々でしたが、これは真似しないでください。

夢の実現に向けて努力したこと

特段の夢はありませんでした。ひたすら自分がその時にできることに没頭しただけです。時代も、女性に対しては楽なものではありませんでしたし…。

Message

やることはやったと思える人生を送ってください。